

## 令和2年産の五穀豊穣に感謝

11月23日滝川神社に於いて、JA役員の出席により、新穀感謝祭が執り行われました。

新穀感謝祭は、五穀豊穣を神様に報告するもので、JAたきかわが主催で毎年開催しています。

神職より修祓・祝詞奏上・祭詞奏上・玉串奉奠の順に執り行われていきますが、山岸組合長の祭文にて「コロナウイルス禍の中でありましたが、概ね天候に恵まれ生育も順調に推移し、作況も平年を上回る状況で本年の収穫作業が無事に終了しました」と感謝の意を報告する事が出来ました。



## ドローンの実演会開催

赤平地区では8月上旬に、滝川市ICT農業活用協議会では、10月21日（滝川地区）と22日（江部乙地区）を会場にドローンのデモフライトを実施した。



各社の自動航行方式や散布方式に特徴があり、参加された方達からも「作業効率の向上が期待される」、「農業用ビークルとの併用が理想で、費用面も十分考慮することが必要」との声もありましたが、組合員の皆さんに広く情報をお伝えすることが出来ました。

## 滝川市ICT農業活用協議会の取り組み事例発表する

11月20日 岩見沢市内まなみーるを会場に、「空知管内スマート農業研修会」が開催され、その中で当協議会も取り組み事例紹介として発表をしました。

北大大学院農学副研究員長である野口教授の基調講演の後、新十津川町と当協議会の根守正浩会長と事務局3名で登壇し、設立からの経過やこれまでの取組みを事例紹介として発表を行いました。

コロナ禍の為、入場者の制限はありましたが、「貴重な体験をすることが出来た。」と根守会長も話されていました。



## ホクレンスマート農業研修会開催



11月25日、JAたきかわ広域営農センターを会場にスマート農業研修会を開催しました。

今回は、JA管内全域を対象としての開催となり、コロナ禍の中であり3密等にも配慮しながらの開催となりましたが、多数の出席での開催となりました。

講師は、ホクレン岩見沢支所営農支援室職員を講師に、GNSSシステムやドローンの活用についての基本と、水田の給水栓関係について情報提供を頂きました。

参加者からは、「多様な機器が出ているが、これ等のデータを統括出来る様になると利用者の使い勝手が向上する」等の活発な意見も出されていました。なお、メンバーズカードの「ポイント」は、当店以外での使用は不可となりますので早めにご利用くださるようお願い申し上げます。